

# 「第11回アジア・スマートシティ会議」を開催します！

～ 公民連携による新たな都市づくりを横浜から発信 ～

アジア新興国諸都市の代表や企業・国際機関等の有識者が一堂に集まり、持続可能な都市づくりの実現に向けた議論を行う「第11回アジア・スマートシティ会議」をオンラインで開催します。

「持続可能な成長を実現する公民連携による新たな都市づくり ～脱炭素、SDGs/VLR<sup>※</sup>、スマートシティ～」をメインテーマに掲げ、持続可能な都市づくりに向け、ゼロ・カーボンの達成、SDGs/VLR、変化する社会的ニーズに応じていくスマートシティの推進など、いま社会が求めている都市づくりに関しての知見やノウハウを横浜から世界に発信します。

また、メタバースを活用したレセプションや、ビジネスピッチなどの交流会を開催します。本会議を契機に、広くキープレイヤーの出会いの場を提供し、経済・社会・環境的に持続可能な都市づくりに向けて、ビジネス機会の一層の創出を目指します。※VLR (Voluntary Local Review) : 自治体が自発的に自身のSDGsへの取組状況をレビューし、その結果を他自治体と比較可能なレポートとして公開する国際的なイニシアチブです。



## イベント概要

- 【開催期間】 令和4年11月24日(木)及び25日(金)の2日間  
【主催者】 横浜市  
【後援】 内閣府、外務省、財務省、経済産業省、国土交通省、環境省、シティネット  
【形式】 オンライン  
【内容】 24日: レセプション、ビジネスマッチング  
25日: 開会挨拶(山中 竹春 横浜市長より動画メッセージ)、テーマ別ウェビナー(脱炭素、SDGs/VLR、スマートシティ)、クロージングセッション  
【参加方法等】 下記ウェブサイトからの事前登録が必要です。  
<https://yport.city.yokohama.lg.jp/promotion/ascc>  
【使用言語】 24日: 英語  
25日: 日本語・英語(同時通訳あり)

## 取材申込方法

オンラインでの実施となりますが、現地取材をご希望の場合は  
11月21日(月)17時まで、下記メールアドレス宛てに、

- ①～③についてご連絡ください。  
①貴社名、②代表者氏名・電話番号、③人数

【取材申込み先】 メールアドレス: [ki-asca@city.yokohama.jp](mailto:ki-asca@city.yokohama.jp)



第10回アジア・スマートシティ会議の様子

### 【参考1】「アジア・スマートシティ会議」について

横浜市では、市内企業の海外インフラビジネス展開や新興国諸都市の都市課題解決支援を進めるため、公民連携による国際技術協力事業(Y-PORT 事業)に2010年度から取り組んでいます。また、2050年までの脱炭素化「Zero Carbon Yokohama」の実現に向けて取り組むとともに、国から選定された「SDGs 未来都市」として多様なステークホルダーと連携し、環境・経済・社会的課題の統合的解決に取り組んでいます。

このような背景のもと、横浜市では、アジア新興国諸都市、国際機関、学術機関、民間企業等の代表者が一堂に集まり、経済成長と良好な都市環境が両立する持続可能な都市づくりの実現に向けた議論を行う「アジア・スマートシティ会議」を2012年から毎年開催しています。この会議では、各都市の代表者から提示される都市課題や成長へのビジョン、民間企業や学術機関による革新的ソリューションの提案、公民連携を資金面で支援する国際機関の施策など、世界の様々な知見(ベストプラクティス)が共有され、参加者が新しいビジネスチャンスを発見できる場も提供しています。昨年度の第10回会議では、36か国・地域から約1,400人にご参加いただき、持続可能な都市づくりに向けた多くのナレッジやノウハウが共有されました。

### 【参考2】テーマ別セッションにおいて、横浜市の取組を世界に発信します。

11月25日(金)には3つのテーマ別セッションをウェビナー形式にて実施します。

#### ●脱炭素セッション

タイトル：脱炭素「アジア太平洋地域における「ネットゼロ」に向けた効率的施策」

登壇者：ADB、ADB I、横浜国立大学、マカッサル市、横浜市温暖化対策統括本部等

#### ●SDGs/VLRセッション

タイトル：SDGs/VLR「自発的自治体レビューやウェルビーイング都市評価指標の活用を通じた都市の運営」

登壇者：IGES、スマートシティインスティテュート、横浜市米州事務所等

#### ●スマートシティセッション

タイトル：スマートシティ「社会ニーズにあわせてしなやかに変容する魅力ある都市づくり」

登壇者：世界銀行、JTC、横浜みなとみらい21等

### 【参考3】メタバース空間でレセプションを実施します。

メタバースを活用したレセプションや、ビジネスピッチなどの交流会を開催します。メタバース空間上では、横浜市立大学等の学生によるDXを活用したまちづくりに関する学生提案が行われます。広くキープレイヤーの出会いの場を提供し、経済・社会・環境的に持続可能な都市づくりに向けて、ビジネス機会の一層の創出を目指します。



### お問合せ先

(会議全般に関すること) 国際局国際協力課国際技術協力担当課長 中村恭揚 Tel 045 - 671 - 4396

(温暖化対策に関すること) 温暖化対策統括本部調整課担当課長 東田建治 Tel 045 - 671 - 2336